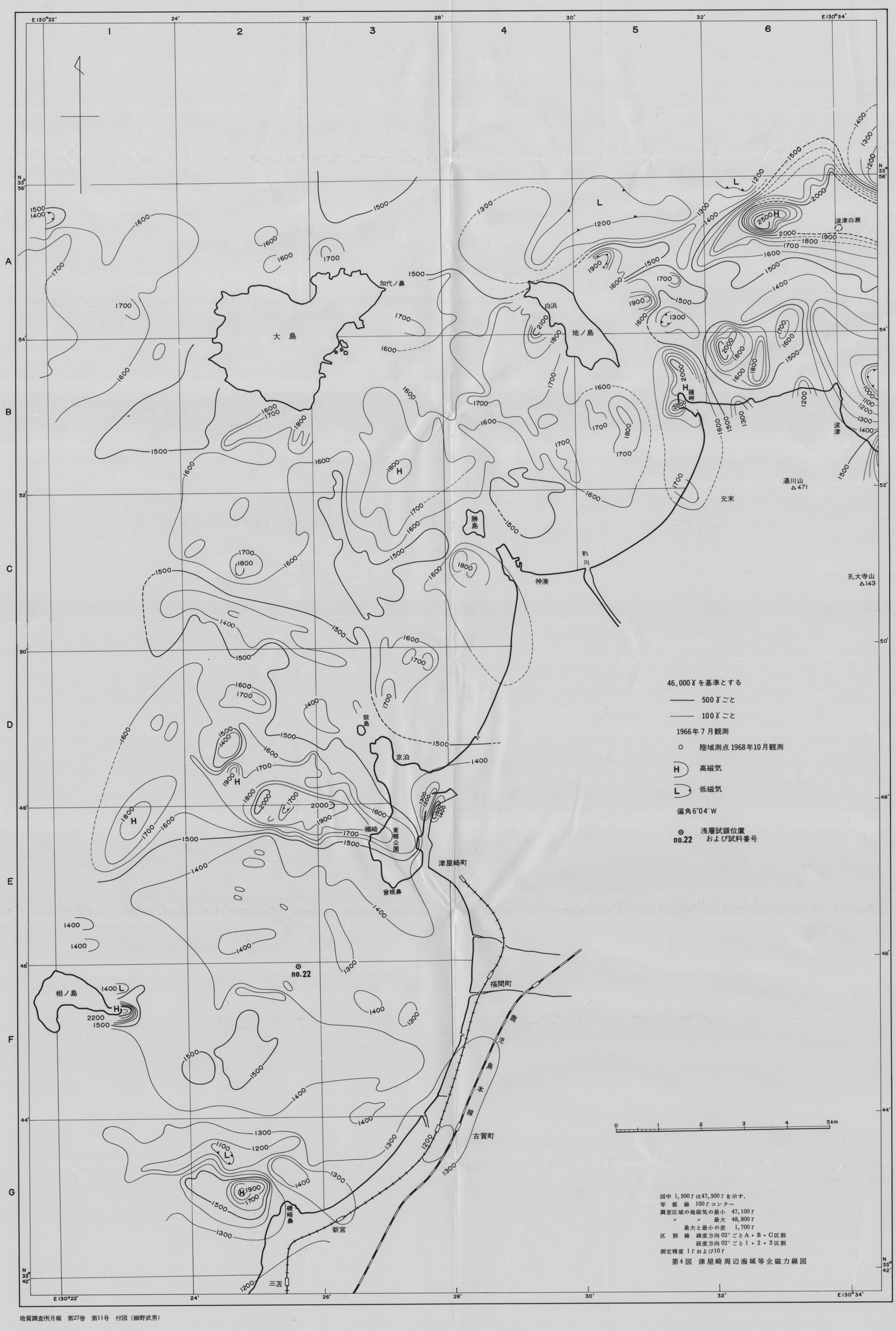

46,000γを基準とする

500γごと

100γごと

1966年7月観測

○ 陸域測点 1968年10月観測

H 高磁気

L 低磁気

偏角6°04′W

⊙ no.22 浅層試錐位置および試料番号

図中 1,500γは47,500γを示す.

等 値 線 100γコンター

調査区域の地磁気の最小 47,100γ

〃 〃 最大 48,800γ

最大と最小の差 1,700γ

区 割 線 緯度方向02′ごとA・B・C区割

経度方向02′ごと1・2・3区割

測定精度 1γおよび10γ

第4図 津屋崎周辺海域等全磁力線図

地質調査所月報 第27巻 第11号 付図（細野武男）